

# 「巨大移転作業－引越し大作戦」

物流博物館では、昭和20年代～50年代の物流に関する映画フィルムを収蔵していますが、これまでに約100本に及ぶ記録映像のデジタル化を完了しました。このたび、デジタル化を記念して、その中からテーマごとに作品を選び、上映会を行うこととなりました。今後は月ごとに上映作品を変え、9月まで毎月1回の上映会を開催する予定です。色彩や傷等を修復し、新たに甦った過去の映像をぜひご覧ください。



2017年 **6月25日 (日)** 第1回：10時30分～11時40分  
第2回：13時00分～14時10分  
第3回：15時00分～16時10分

※下記作品を1日3回上映します。予約は不要です。 ※参加費は無料ですが、別途入館料が必要です。

＜上映作品＞ ※①②はデジタルリマスター版による上映です。

## ①「ビルと引越し」

1958年／20分／白黒／製作：東映／企画：日本通運  
内容：東洋一を称した巨大ビル－大手町ビル竣工時に、20数社が一斉に入居した際の巨大移転作業を記録した作品。当時の最新技術を駆使した新しい移転作業を紹介している。

## ②「新聞はとめられない」

1966年／25分／白黒／製作：毎日映画社／企画：日本通運／演出：大峰晴  
内容：毎日新聞本社ビルの移転の記録。新聞発行を止めずに完遂された大移転作業を克明に描く。

## ③「いのちによりそう～埼玉県立小児医療センター移転の記録～」

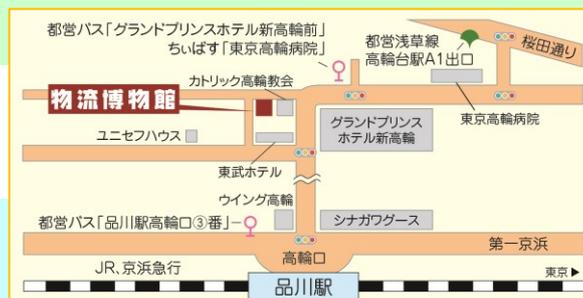
2017年／20分／カラー／製作：一隅社／企画：日本通運  
内容：あらゆる事態を想定して準備を積み重ね、病院機能を止めることなく実施された巨大小児病院の移転作業を描く。

巨大ビル・大手町ビルや、毎日新聞社本社の移転作業の記録映像に加え、今年度制作された病院移転の作品を上映します。

### 今後の開催予定

- 第3回 7月9日(日) テーマ：『「美」を運ぶ人びと』
- 第4回 8月27日(日) テーマ：「トラックドライバー魂」
- 第5回 9月10日(日) テーマ：「超重量品輸送の世界」

【開館時間】 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
【休館日】 毎週月曜日・毎月第4火曜日(これらが祝日・振替休日の場合開館)、祝日の翌日、年末年始、展示替等期間  
【入館料】 高校生以上200円／65歳以上100円／中学生以下無料  
\*団体20名以上半額



電車①品川駅(JR・京浜急行)下車…高輪口より徒歩7分  
②高輪台駅(都営浅草線)下車…A1出口より徒歩7分  
バス③品川駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)  
④高輪台駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)  
⑤品川駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)  
⑥品川駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)  
⑦品川駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)  
⑧品川駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)  
⑨品川駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)  
⑩品川駅高輪口バス乗り場③番 都営バス 品93乗車(目黒駅方面)